

日本病院会 災害対策活動

3月11日（水）	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災発生（午後2時46分） 理事長を本部長として災害対策本部を設置し、日病ホームページに対策本部設置を掲載
3月16日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに理事長名による被災地に向けてのお見舞い、被災地支援のための義援金募集を掲載
3月17日（木）	<ul style="list-style-type: none"> 被災地の会員あて被災状況（人員：患者、職員、物：建物・医療機器、ライフライン：電気、水道、ガス、情報）不足 物品、診療稼働状況と併せて会員各位に対し支援協力（支援物資、患者受け入れ）情報収集を回り、情報結果をホームページに掲載 ホームページにBBS設置（被災された医療施設支援を目的） 東北6県の役員に対し安否と併せて被災状況の情報提供を実施 民主党 第1回被災者健康対策チーム会議が発足（日病からは梶原副会長が参加、呼びかけされた団体：日本医師会、全国医学部長病院長会議、全日本病院協会、日本病院会） 民主党 第2回被災者健康対策チーム会議に梶原副会長が出席（厚労、総務、防衛省等の現状対応報告）
3月18日（金）	<ul style="list-style-type: none"> 被災地等からの情報収集、連絡等を図るため、総務課は13/19（土）、20（日）、21（月）事務局待機 「被災状況調査」を岩手、宮城、福島を除く全会員へFAX送信し、情報収集にあたる ホームページに会員病院被災状況および被災病院への支援状況を掲載
3月21日（月）	<ul style="list-style-type: none"> 3月26日（土）の総会で予定していた講演を中止することとした 民主党 第3回被災者健康対策チーム会議に梶原副会長が出席（各団体からの被災地支援報告、問題点を検討）
3月22日（火）	<ul style="list-style-type: none"> 民主党 第4回被災者健康対策チーム会議に梶原副会長が出席（各団体からの情報提供、要望説明）
3月23日（水）	<ul style="list-style-type: none"> 今回の被災に伴い紛失等となった「診療録の5年保存」について厚労省へ照会（日本病院会、日本診療情報管理学会、日本診療情報管理士会） 3月31日付で厚労省から「文書保存」に係る取扱い（医療分野）にて震災により診療録等を紛失した場合の取扱い回答を受ける ホームページに全会員の情報（被災・支援）、会員からの情報提供（人・物・患者受け入れ）を掲載 会員から寄せられた支援情報（人・物・患者受け入れ）を提供
3月24日（木）～26日（土）	<ul style="list-style-type: none"> 厚労省から被災地（福島県檜枝岐）の避難所支援が理事長、梶原副会長にて対応、相模原協同病院から、医師2名、看護師2名、ソーシャルワーカー1名、事務1名を派遣。
3月24日（木）	<ul style="list-style-type: none"> 民主党 第5回被災者健康対策チーム会議に梶原副会長が出席（各院位室の情報提供、要望事項聞き取り） 災害対策本部に「転院希望患者受け入れ窓口」を設置 会員各位に患者受け入れに関する協力依頼を実施（調査「被災病院からの患者受け入れについて」）